GREUBEL FORSEY

{ 美術館品質「Qualité（カリテ・ミュゼ） Musée」を纏う逸品 }

Text by Yoko KOIZUMI



グルーベル・フォルセイのアトリエには、ＥＷＴ（実験的時計技術）ラボラトリーがある。行われているのは最先端の技術開発で、これまで多くの独自機構を創出、同メゾンを代表するナノメカニクスもそのひとつだ。そして、この部門に発足したのが仕上げに特化したチームである。同メゾンでは創業以来、徹底して手仕事にこだわってきた。外装においてもそれは同様で、一貫して高品位な手仕上げを施している。チームではこの仕上げをメゾン共通の品質規格として明確化、さらにその水準を高めている。そして今回、メゾン独自の美意識によって育まれてきた規格が「名前をもって」誕生することになった。それが「カリテ・ミュゼ」である。

カリテ・ミュゼとは「美術館品質」を意味し、ＱＭはその頭文字だ。ここで紹介する「バランシエール ＱＭ」は、ＱＭの名を冠した初めてのモデルであり、その規格を広く世に示す象徴的なモデルということができる。公式サイトでは「ようやく名づけられたスタンダード」と表現されているが、まさに同社における「当たり前」が世に出たということだろう。

「バランシエール ＱＭ」は２９８個のパーツで構成されているが、これらすべてのパーツに対して、カリテ・ミュゼの名にふさわしい仕上げが施されている。テンプ（６時位置の環状のパーツ）を支える数ミリのスチールパーツには職人による面取りとバレル研磨、斑点仕上げ、サーキュラー仕上げ（円形の装飾研磨）など７種類の仕上げ技法が採用されており、われわれに見えないパーツであってもＱＭの加工が施されているのである。それらの装飾がどれほどの繊細さをもって仕上げられているのか、ぜひ銀座のブティックで体感されたい。

文・小泉庸子

上：「バランシエール QM」手巻き、時分秒とパワーリザーブ表示を備える。パワーリザーブ72時間、WGケース、径39.6㎜、3気圧防水、限定33本。価格は問い合わせを。右：同社初であり、世界で唯一の専門店である銀座のブティックでは、時計史に残る10の基本発明を発表してきた技術力や世界観を凝縮して見せる。



Information

グルーベル・フォルセイ ブティック 銀座

住所：東京都中央区銀座 4-3-10
TEL：03-3538-5401
営業時間：10:30 ～ 19:30
定休日：火曜（祝日を除く）